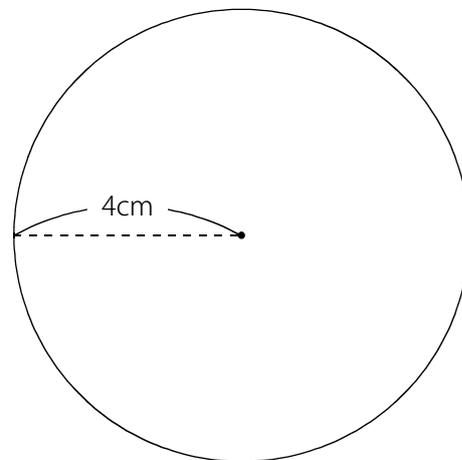




例題と解説

例題 1

右図のような半径4cmの円のまわりの長さは何cmですか。
円周率は3.14とします。



答え 25.12cm

[例題 1 の解説]

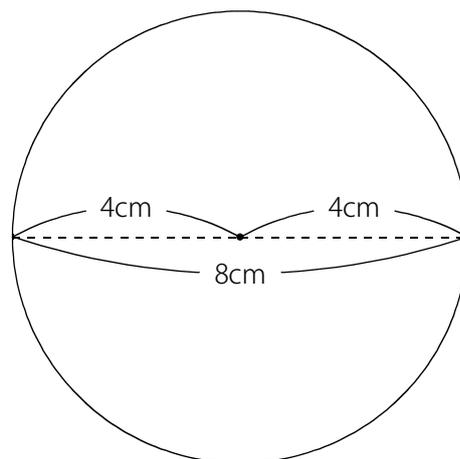
円のまわりの長さを^{えんしゅう}円周 といいます。

円周 = 直径 × ^{えんしゅうりつ}円周率 で求めることができます。

^{えんしゅうりつ}円周率は約3.14です。

半径が4cmなので、直径はその2倍の8cmです。

$$8 \times 3.14 = 25.12 \text{cm}$$

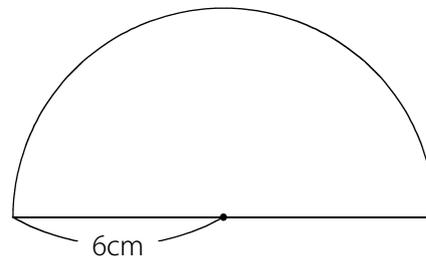




例題と解説

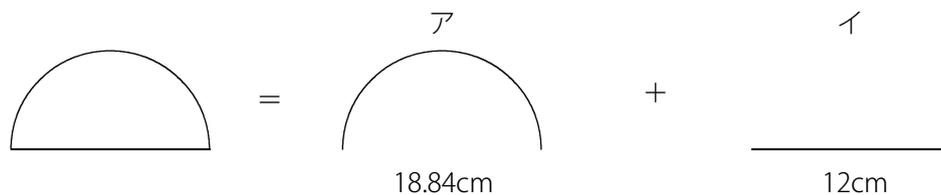
例題 2

右図のまわりの長さは何cmですか。円周率は3.14とします。



答え 30.84cm

[例題 2 の解説]



円を半分にした形を^{はんえん}半円といいます。

まわりの長さは円周の半分と直径の直線でできています。

円周の半分 = $12 \times 3.14 \div 2 = 18.84\text{cm}$

直線 = 12cm

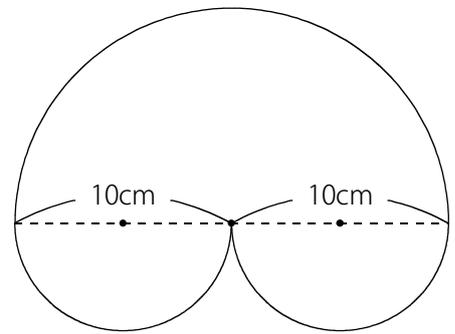
よって、まわりの長さ = $18.84 + 12 = 30.84\text{cm}$



例題と解説

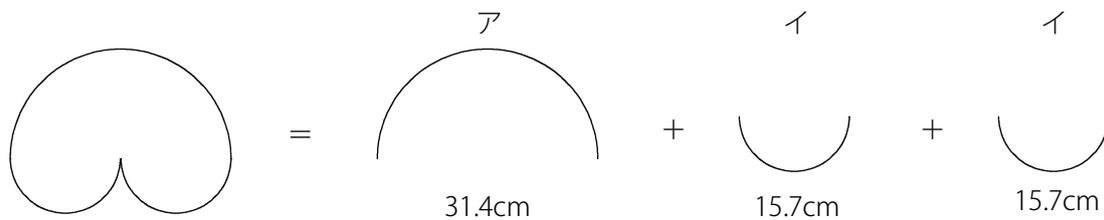
例題 3

右図のまわりの長さは何cmですか。円周率は3.14とします。



答え 62.8cm

[例題 3 の解説]



アの直径は20cmです。アの長さ $=20 \times 3.14 \div 2 = 31.4$ cm

イの直径は10cmです。イの長さ $=10 \times 3.14 \div 2 = 15.7$ cm

イは2つあるので、 $15.7 \times 2 = 31.4$ cm

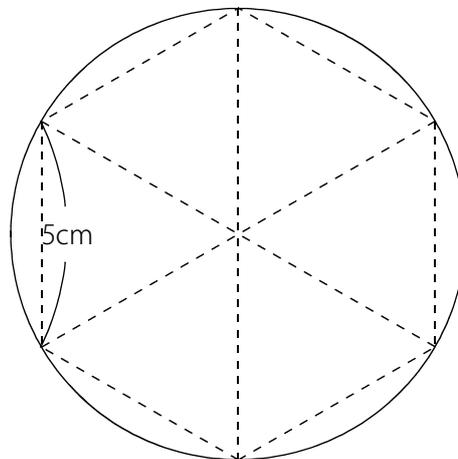
よって、まわりの長さ $=31.4 + 31.4 = 62.8$ cm



例題と解説

例題4

右図のまわりの長さは何cmですか。
円の中には一辺5cmの正六角形が入っています。
円周率は3.14とします。



答え 31.4cm

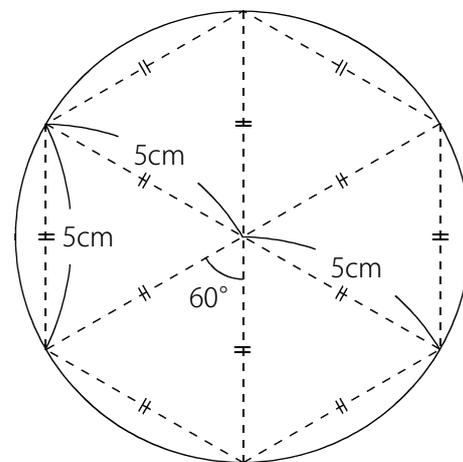
[例題4の解説]

すべての辺の長さが等しく、角の大きさも等しい多角形を**正多角形**といいます。

正六角形は6つの正三角形に分けることができます。

よって右図のように円の半径が5cmであることがわかります。

$$10 \times 3.14 = 31.4 \text{ cm}$$





ポイントまとめ

- 円のまわりの長さを^{えんしゅう}円周とといいます。
- $\text{円周} = \text{直径} \times \text{円周率}$ ^{えんしゅうりつ} で求めることができます。
- ^{えんしゅうりつ}円周率は約3.14です。
- 円を半分にした形を^{はんえん}半円とといいます。
- すべての辺の長さが等しく、角の大きさも等しい多角形を**正多角形**とといいます。
- 正六角形は6つの正三角形に分けることができます。